



ご挨拶

今年の総会で第4代目の支部長に任命されました、昭和55年工学部卒業の内田です。皆様のご協力とご支援を頂きながら、楽しい校友会の運営を行う所存でございますので、よろしくお願い致します。

さて、今年も昨年に引き続き自然の猛威に驚かされた年となりました。今年は群馬県においても被災された方々もいらっしゃるのではと思いますが、心よりお見舞い申し上げます。

そんな中で令和という新時代も始まり、まだまだ具体的ではありませんが期待することも多く、平和であると同時に地球規模での一体感が必要な時期になった気がしております。その代表的な出来事が、誰もが熱心に観戦した、日本で初めて開催されたラグビーワールドカップではなかったでしょうか？日本チームの大活躍は「One Team」精神の賜物と称賛されましたが、優勝した南アフリカの黒人キャプテンのチーム統率力や謙虚な態度も見習う点が多いと感じました。

来年は56年ぶりの東京オリンピックが開催されますが、世界各国からの選手の活躍が楽しみです、ラグビーワールドカップの様な応援に支えられた地球規模の「One Team」が出来ればと期待します。

群馬県支部 支部長 内田隆雄

30年度支部総会

10月6日(日)13時から「マリエール高崎」にて、「令和元年度総会・懇親会」を開催しました。総会は54名の出席のもと、中山支部長による活動報告、続いて山崎会計幹事による会計報告と松本監査役の監査報告、そして小泉副支部長による役員改選案説明等々、全議案が満場一致で承認され、第4代目支部長として1980年卒の内田隆雄氏が選出されました。



その後、同窓会との合同行事として、同志社女子大学教授の吉海直人氏を講師にお招きし、「八重再びー八重と群馬の関係ー」の演題で講演会を開催しました。

記念撮影後、懇親会は同志社大学横川副学長や校友会神内理事はじめ近隣校友会支部代表の方々、加えて新島学園湯浅理事長と同窓会坂本副会長等々のご来賓をお迎えし、総勢70名の参加となりました。歓談した後、初参加者4名に自己紹介・スピーチの後、「同志社大学 by AREA」や「新・リーダーのための教養講義」の本の抽選を行い、賑やかな会となりました。

お開きとして、同窓会の樽見副支部長の挨拶があり、最後にカレッジソング・チェアーへと進み、鳥山会員の先導により、全員が肩を組み輪になり、カレッジソング斉唱と同志社チェアーを高唱し、高揚感高まる中閉会となりました。

春の集い

3月9日(土)、校友会・同窓会42名の有志が「マリエール高崎」に集まり、恒例の『春の集い』を開催しました。

最初に、今年1月1日に99歳(白寿)で亡くなられた岡崎相談役の偲ぶ会を同窓会の樽見さんの案内で行いました。全員で黙祷後に中山支部長・五十嵐相談役・木本参与・豊泉同窓会支部長の4名から感謝の言葉を頂き、最後にご長男の守一様から御礼の言葉を頂きました。



次に、昭和60年神学部院卒で前橋教会の牧師を務めている川上盾氏と3名の有志によるジャズコンサートを行いました。若い頃はフォークソングを歌っていた川上氏は、50歳になってからジャズを始めたそうですが、年齢を感じさせない歌声とピアノ・ベース・ドラムの3名の抜群のテクニックに驚きながら、約1時間で全10曲を披露してくれ、全員大満足の様子でした。



最後に懇親会を行いました。中山支部長の開会挨拶の後、代表として新島学園の湯浅理事長にご挨拶を頂き、加邊副支部長の乾杯の音頭で会は和やかにスタートしました。中盤で、初参加の4名の自己紹介をして頂きました。

閉会の挨拶は恒例により同窓会の豊泉支部長にお願いしました。いつもの流暢で奥深い話と思いきや、岡崎相談役の記憶を思い起こされたのか、声を詰まらせる一幕もありましたが、それでも最後の締めをにこやかに対応して頂きました。

恒例ともなった三輪幹事の音頭により、「カレッジソング」と「同志社チェアー」で締め、来年もまた全員元気に顔を合わせる約束をして帰路につきました。

All Doshisha募金

同志社大学創立150周年に向けたVision2025の実現の為にDoshisha募金が一昨年から開始されております。計画は総額150億円で100億円は大学側で50億円を募金に託しており、企業から20億円・卒業生から20億円・職員で10億円の目標にして、皆様からのご協力を頂いております。

校友会群馬県支部としても、上記の春の集いや総会において参加者の皆様に募金への協力をお願いしました。その結果、春の集いで17,800円、総会で43,900円のご寄付を頂き、支部から補助を加え、合計10万円の寄付金を12月18日に振込みしましたことを、本紙面をお借りして報告させていただきます。





平成卒交流会

今年は皆様方のご協力もあり、下記の様に2回の平成卒交流会を開催し、参加者が和気あいあいと懇親を深める事が出来ました。引き続き来年も定期的に交流会を開催致しますので、ご興味のある方や皆様方の中で平成卒で推薦したい方がいらっしゃいましたら、是非幹事三輪まで連絡をお願いします。 メールアドレス：k_miwa@gs21.co.jp

第9回『平成卒交流会』（有志）開催について

8月2日(金)、校友会会員若手有志2人が、高崎市内の隠れ家的なお店に集合し、の暑気払いを行いました。

急な告知だったので、参加者は残念ながら私他2名でしたが、カウンター席が4-5席のみで、事前予約必要でなかなか予約の電話も繋がらないかなりレアな隠れ家的なお店で2人貸切状態で懇親を深めました。

第10回『平成卒交流会』（有志）開催について

11月15日(金)、高崎市連雀町の「炭ビストロ コシヨネキッチン」にて立命館OBの男性3名、女性1名も含む男性8名、女性2名の10名で開催しました。同志社校友会の某先輩のお勧めで、最高級の赤城牛熟成肉をリーズナブルに食べる為に集まりました。

参加者も初回参加2名(男性1名・女性1名)、更に立命館校友会の若手幹事(男性3名・女性1名)も加わり、今回どの様な会になるか始まるまではとても不安でしたが、同じ京都にある大学卒業ということで、京都の地元ネタで大いに盛り上がり、更に、共通の知り合いも居ることが判り、あっという間に和気あいあいな雰囲気になり、その後、2次会・3次会と移動し懇親を深めることが出来ました。



新島研究会 天橋立・城崎温泉旅行

今年は、同窓会の参加を含めて総勢10名で「天橋立・城崎温泉」に6月9日～6月11日の二泊三日の旅となりました。

初日は、高崎駅を午前7時34分の新幹線でお出立、途中京都駅で乗り換え、塩崎温泉に直行、新島先生が宿泊された「ゆとうや」旅館に宿泊しました。

二日目は、貸切のマイクロバスで出石市に向かい、新島八重さんの前夫・川崎尚之助の菩提寺「願成寺」「川崎尚之助生家」「出石家老屋敷」等を散策、その後伊根市を遊覧船で観光、また母校OBの「伊根市長」を表敬訪問、その日は天の橋立のホテルに宿泊しました。夕食の前に、宮津教育委員会・河森一浩氏の講演を聴き、充実した一日となりました。

最終日はホテルの方の案内で天の橋立を一周、お昼は同志社同窓会宮津クラブの竹中史朗氏と伴にして貴重な戦争体験のお話を聴かせて頂き、お土産まで頂きました。

今回は母校出身の多彩な方々にお会い出来、改めて同志社の存在価値の大きさを知る旅路となりました。



同志社・関西学院 親睦ゴルフ

3月25日(月)「関越ハイランド」において、同志社と関西学院の卒業生勇士7名で親睦のゴルフを行いました。

同志社からは、入江、真下、小泉、鳥本、中山の5名が参加しました。丁度、桜の開花が間もなくといった頃で、天気にも恵まれて楽しい一日を過ごしました。

優勝は、真下氏(昭51年法卒)でした。



2020年計画案 (来年の主な校友会行事です。奮ってご参加下さい。)

行事内容	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	記事
春の集い			○										
ゴルフ					○					○			
平成卒交流会					○			○					
旅行										○			
総会・懇親会										○			

群馬県支部「春の集い」の開催について(予告)

2020年3月15日(日)午後2時から「マリエール高崎」において「春の集い」が開かれます。箏曲家鈴木創さんとフルート奏者木村ひかりさんによる演奏会を予定しています。お楽しみに!

校友のご参加、お待ちしております。



総会・懇親会出席のお願い

同志社に学んだ校友が、一堂に会し、旧交を温める場です。是非、総会・懇親会にご参加下さるようお願いしています。
2020年10月18日(日)
(マリエール太田)